

2024 年 12 月 26 日（木）16：00～15：00

松川町農村観光交流センターみらい

令和 6 年度第 2 回 松川町農業振興会議・ゆうきの里を育てよう連絡協議会

議事録

1. 開会・進行

下井課長

2. 挨拶

松下敏章会長

北沢秀公町長

3. 協議事項

(1) R6 事業進捗状況について

- ①農業従事者・農地面積・遊休農地の推移
- ②各種補助金について（農業支援・農地整備）
- ③担い手育成事業について（新規就農者支援・果樹研修制度）
- ④各種団体支援について（認定農業者・畜産協議会・農技連・労働力確保・若武者・人と自然にやさしい農業連絡会・女性グループ）
- ⑤農地の賃貸借・売買事業について
- ⑥グリーン・みらいまつかわの活動について
- ⑦地域計画（人農地プラン）の策定について

質問・意見

JA みなみ信州農業協同組合 古瀬支所長

農業体験の関係で、189 名の方がボランティア保険に加入されたとのことだが、実際にどんな方々が、何を経験されて、どんなことを思ったのか、差し支えなければ資料開示して頂きたい。外から来た方々が、松川町に興味を持っていただけるというのは、きっかけづくりとして重要なことだと思うので、ぜひお願いしたい。

事務局 農業体験は旧ワーキングホリデーであり、こちらは農家さんのもとへきて宿泊し、体験をするということで、あまり情報を得ていない。農家さんからの情報で加入しているので、聞き取りができるようであればお願いしていきたい。担い手育成事業での農業体験の受入では、実際にみらいに来ていただき、移住を含めた体験の人が来ているので、そちらの情報は出すことは可能。

(2) 有機農業産地づくり支援金の進捗状況について

質問・意見 なし

(3) 松川町農業基本計画について

質問・意見

JA みなみ信州農業協同組合 古瀬支所長

27 ページの 2.環境に配慮した農業の推進の中で、“慣行農業からの移行”とあるが、「慣行」の漢字はこれであっているか。

事務局 合っています。

(4) 参加型認証制度について

質問・意見

松下会長 今後どのような形で町内へ周知していくのか。その計画を知りたい。

事務局 取り組みを始めることについては PR できると思うが、認証シール等でできてこない
と PR は難しいと思う。そちらが用意でき次第、広報に載せたり、メディアに載せる
ことでアピールしていきたい。

松下会長 現時点で考えている大雑把なスケジュールは。

事務局 これからご意見をお聞きしながら進めていくが、2 月末にはデザインを完成させ、
PR できるようにしていきたい。今日の会議の次第にもあるが、2 月 28 日に第 3
回の会議を予定しており、その時には決定し PR していきたい。

全体を通しての意見

松川町農業委員会 古谷氏

果樹研修生については松川町ではよく知られていることである。果樹ではなく野菜
を作りたい、畑をしたいという希望者に最近会い、「松川は好きだけど研修制度は
果樹だけだね」と言われた。私は、受け入れられるのかどうか分からなかった
ので、確認しますね、という軽い話だったが、今後希望者があれば、有機野菜もあ
るので、どうしていきたいのかその辺の考えを聞きたい。

事務局 果樹研修生の応募は今回なかったが、大沢と部奈で地域の取り組みをしているので、
それに合わせて地域おこし協力隊の募集ができないかと考えている。また、半農×
半 X ではないが、果樹を主にやるのではなく、畑をやりながら地域の支援もする、
ということができないか今考えているところ。まだ確定ではない。

4. 閉会

松下副会長